

みなお通信

高崎市議会議員 高橋美奈雄

<市政相談連絡先>

〒370-0041

高崎市東貝沢町2丁目32-6

TEL&FAX 027-363-2733

E-mail: minao.t@jcom.home.ne.jp

9月市議会定例会報告

平成28年第4回市議会定例会は、9月2日から23日までの22日間の会期で開かれました。本定例会では、平成27年度高崎市一般会計及び特別会計歳入歳出決算認定議案並びに高崎市上・下水道事業会計利益の処分及び決算認定議案、請負契約の変更について（高崎市新体育館建設工事）、土地取得について、公の施設（高崎アリーナ）の指定管理者の指定について、平成28年度高崎市一般会計補正予算（第4号）、高崎市教育委員会教育長の任命同意についてなどの議案の審議を行い、いずれも原案のとおり可決しました。

<平成27年度決算認定関係報告>

～議決・認定～

一般会計及び国民健康保険事業ほか8特別会計を合算した決算総額は、歳入が2,459億345万円、歳出が2,366億2,662万円で、前年度に比べ歳入が74億8,230万円（3.1%）の増加、歳出が74億9,790万円（3.3%）増加しました。

我が国の経済は、経済財政対策の推進により景気についても緩やかな回復に向かうことが見込まれ、市においても前年度と同額程度の税収を確保し、独自のビジネス活性化施策などによる経済対策の効果が現れたものと考えられます。このような状況の下、限られた財源をいかに効率よく、効果のある事業に配分していくかという視点を重視したと言えるでしょう。高崎文化芸術センター（仮称）建設事業にも着手しており、今後の財政需要の増大も見込まれることから、常に財政状況を的確に把握し、事務事業の合理化を図り、市民ニーズを踏まえた中長期的な展望で行財政運営に取り組みなければなりません。各分野における事業成果と課題については各常任委員会と所管の特別委員会において詳細に審議し、決算認定しました。

「新しい高崎」基本政策の主な成果！

【教育と人づくり】全学校の耐震化率100%・学力アップ大作戦の補習学習

【文化と歴史を活かす】上野三碑の世界記憶遺産登録実現への環境整備

【やさしい眼差しの市政】26箇所の高齢者あんしんセンターの新設

【人で賑わう街づくり】観音山公園（カップピア跡地）整備・空き家対策



九月定例会

市政に対する一般質問

一般質問は、四日間にわたり二十四人の議員が行い、高橋みなおは、二日目に登壇し質問しました。以下、概要を報告します。

地域防災体制の成果と課題について

質問 今年の台風は、日本列島に大きな被害をもたらした。本市では、「安全の先取り」として自主避難所の開設や避難者用のバス配備など市民の安全確保を最優先したと評価している。井野川・染谷川の水位が上昇したが、この間の努力により成果が上がっていると認識しているが、どのように考えるか。
答弁 県と連携し引き続き河川整備の実現を目指し、災害の未然防止に努めたい。

質問 危険箇所総点検の結果は、どの程度の規模の地震が発生した場合の被害状況を想定しているのか。また、各地域と情報を共有し地域防災体制を強化する取り組みも重要と考えるが見解を。
答弁 震度7の地震で倒壊の可能性が高い住宅を中心に、塀や看板、土砂災害の危険箇所等を調査した。必要に応じて所有者へ通知

するとともに地域への周知に努め、対策を考えることが被害軽減につながると考える。

質問 災害対応など異常時対策において、市職員の労働状況はどのようになってきているか。
答弁 勤務が翌日まで続く場合は職務に支障のない範囲内で必要な措置をとっている。

高崎アリーナ開館に伴う諸課題について

質問 平成二十九年四月の新体育館・高崎アリーナ開館に向け、工事も順調に進み、周辺整備やソフト面の調整が図られているものと認識している。本市が取り組んできた都市集客施設が、市民や関係者からどのような評価を得られるかという時期が迫っているが、中央体育館の今後について閉館期日は決まっているのか。
答弁 高崎アリーナでは、二十九年度は世界大会などの大規模イベントを予定している。中央体育館の敷地に造る文化芸術センター建設日程が決定してから閉館時期を決め周知する。

質問 浜川体育館の今後について、浜川運動公園拡張整備に伴う耐震化や空調関係の整備はどのような計画で行うのか。
答弁 耐震診断の結果、サブアリーナは耐震補強工事を実施したが、メインアリーナは工法の再検討が必要である。来年度には再度の詳細設計を行い三十年度に耐震補強工事を考えてい

る。空調工事の計画は現段階ではない。

質問 城南野球場に隣接して整備される立体駐車場の管理についてどのように考えているのか。また、料金について高崎アリーナの二百台の地下駐車場との関連や城南駐車場の料金徴収についての見解を。
答弁 駐車場の管理方法や料金については、現在検討中であるが、アリーナと管理体制を同一にするなど効率的な方法を考え、低料金で設定したい。

質問 体育館以外の利用者について、団体や関係者への説明が必要でないかと考えるが、また、公共交通促進のためのパークアンドの対策についてはどのように考えているのか。
答弁 利用団体の関係者へは例年スポーツ施設の利用予約を受け付ける時期までに基準を示していきたい。大規模なイベント時には、郊外の駐車場から会場までシャトルバスを利用するなどの仕組みを提案できるようにしたい。

♪後記♪

九月二十八日から五日間、高崎アリーナが一般公開され、期間中に国際合気道大会も観覧できました。来年四月のこけら落としは、人気ロックバンド「サカナクション」のコンサートに決まりました。市民限定の先行チケットも販売されること。「高崎市民に有利らしい」というファンの声が聞こえてきそうです。